

社団法人地盤工学会 平成 20 年度 第 8 回総務部会  
議 事 録

日 時：平成 20 年 12 月 12 日（金）14:20～18:00	場 所：学会 3 階会議室	
出席者：後藤 聡 部 長	西垣 誠 副会長	天野 玲子 理 事
坪田 邦治 理 事	風間 基樹 理 事	桑野 玲子 部 員
田地 陽一 部 員 ×	松島 亘志 部 員 ×	宮田 喜壽 部 員 ×
事務局：戸塚 弘	事務局：浅野 有三	

（議事録担当者：桑野部員）

（ : 出席、× : 欠席）

議 題：

【報告事項】

1. 経理関係報告（坪田理事） 〔別紙 - 1〕 p.1、〔別添資料 - 1〕
  - ・会費収入は例年通りであるが、事業関連は収入・支出ともに前年度より減少している。
  - ・事業部の販売促進 WG に収入策を至急に検討してもらう。
2. 広報関連報告（天野理事） 〔別紙 - 2〕 pp.2-4
  - ・HP のリニューアルは 1 月中～下旬を目標に進めている。
  - ・メールニュースのアンケートを整理中で、結果は学会誌で報告する予定。
  - ・メセナ講演会での起震車の取扱は、地盤工学会は関与しないこととする。
  - ・学会パンフレットの差込リーフレットを一般用と受託説明用(受託実績金額入り)との 2 種類作成する。
  - ・学会パンフレットの更新は公益法人化を待って再来年度予定する。
  - ・学会の電柱広告は現状 3 つ設置しているが、来年度はひとつ減らす。
3. 創立 60 周年記念事業の進捗状況(西垣副会長) 〔別紙 - 3〕pp.5-14
  - ・60 周年記念ロゴマークの英語版の要望がある。英語の版がないので早急に作成する必要がある。
  - ・記念 DVD の価格設定について検討中。
4. 公益法人化推進委員会の件 〔別紙 - 4〕 pp.15-17
  - ・審議事項 5 で検討する。
5. 特例民法法人からの許認可等の申請の件（文部科学省事務連絡） 〔別紙 - 5〕 pp.18-39
  - ・移行期間中は通称：社団法人、法律上は特例民法法人の扱いとなる。
6. その他 〔別紙 - 6〕 pp.40-49
  - 1) 土木学会国際貢献賞及び国際活動奨励賞候補者の推薦 〔別紙 - 6〕 pp.40-49
    - ・国際部に依頼する。総務部から 2 名の会員を推薦することを正副会長会議で検討する。
  - 2) 名誉会員 藤田和夫氏（大阪市立大学名誉教授）の逝去（20.12.1 逝去）
    - ・追悼文依頼者：中川康一氏（大阪市立大学名誉教授）

【審議事項】

1. 平成 20 年度決算見込み及び平成 21 年度第二次予算案 〔別紙 - 7〕 pp.50-51、〔別添資料 - 2〕
  - ・予算の二次案で各部から収支改善の努力をいただいた結果、なお実質 2,300 万円程度の赤字見込み。ただし、事務局で計算した外部に出て行く資金の収支差は 1150 万円と相違があるため、さらに精査が必要である。

- ・60周年記念DVDの収益等で改善をはかる。平成19年度会長特別委員会作成中の提言書も収入を見込める。
- ・調査研究部にさらに収支改善の努力をお願いする。
- ・プレミアム会員の会費収入の扱いを検討する必要がある。

2. ISO対応活動の件 〔別紙 - 8〕 pp.52-70

- ・ISO対応活動の予算状況について基準部より説明資料のとおり了解した。

3. 支部事業計画案・収支予算案の提出依頼 〔別紙 - 9〕 pp.71-78

- ・1月の理事会にて例年通り依頼する。
- ・各支部の繰越金の取扱いについて、対応をどのようにしたらよいか説明する文書を加える。

4. 公益認定等委員会への相談（定款変更案など） 〔別紙 - 10〕 p.79

- ・45分間相談できる。早々に相談を申し込む。

5. 元正副会長、代議員への公益法人化についての意見聴取の件 〔別紙 - 11〕 pp.80-82

- ・Web掲載資料および送付資料の確認（パブリックコメントでWeb掲載する同じものを郵送）

公益法人化申請への検討経緯について

公益法人化に向けての定款変更（案）のポイント

定款の変更案の新旧対照表

Q&A

6. 下位規則の変更 〔別紙 - 12〕 pp.83-94

- ・プレミアム会員に関する詳細な記述を削除し、細則に移す。
- ・第3章 顧問、参与を削除する。
- ・海外在住の会員の所属支部について、本部所属とする旨明記する。
- ・地盤工学会運営規程、総務部規程までは、総会までには変更案を考えておく必要がある。

7. 部員の公募 〔別紙 - 13〕 p.95

- ・例年通り募集する。

8. 名誉会員候補者の推薦依頼 〔別紙 - 14〕 pp.96-97

- ・総務部として国内および海外の推薦候補者がいないことを確認した。

9. 会長室に設置する飾棚の件 〔別紙 - 15〕 pp.98-99

- ・会長室の既存の什器と同じシリーズのものを、早急に、なるべく安価で購入する。ただし、決算状況を見て来年度購入もありうることにした。

10. 海外出張者の出張中における保険の件 〔別紙 - 16〕 pp.100-101

- ・派遣する場合は日本 - インドの旅費及び保険相当額を学会が負担する。ただし、今回はインドの情勢を考えて派遣の可否を会長および国際部長に判断いただく。

11. その他

1) 共催、後援、協賛等の依頼 〔別紙 - 17〕 pp.102-122

- ・以下のうちを除いて承認された。 については主催団体を確認する。

「ワンデーセミナー：地下水と物理探査」の後援	主催：物理探査学会 H21.1.30
「第13回震災対策技術展 / 自然災害対策技術展」の後援	主催：同 横浜会場実行委員会 H21.2.5-6
「実務者のための地盤改良用石灰セミナー（西日本）」の後援	主催：日本石灰協会 H21.2.19
「セミナー：実務で使う地盤の地震応答解析」の後援	主催：日本地震工学会 H21.2.23
「第9回 GSC シンポジウム」の後援	主催：GSC ネットワーク H21.3.9-10

- 「第13回土木鋼構造研究シンポジウム」の協賛 主催：日本鉄鋼連盟 H21.3.10
- 「第14回計算工学会講演会」の協賛 主催：日本計算工学会 H21.5.12-14
- 「第19回環境工学総合シンポジウム2009」の協賛 主催：日本機械学会 H21.7.9-11
- 「International Symposium on Ground Improvement」の後援

主催：Geotechnical Society of Singapore 2009.12.9-11

2) HP、メールニュース等による会員への周知依頼 [別紙 - 18] pp.123-142

- 「平成21年度消防防災科学技術研究推進制度」の公募 総務省消防庁よりの依頼：HP, ML で周知する。
- 「CAL/EC MESSE 2009」の開催 JACIC よりの依頼：ML で周知する。

3) 年末年始の取扱いについて(職員就業規則第14条「休日」：年末年始(12月29日から1月3日まで))

- ・確認した。

12月26日(金) 17:15 終業 (就業時間は通常勤務)

1月5日(月) 8:30 始業 (同上)

4) 議事録の確認

- ・確認した。

11/14 総務部会

[別紙 - 19] pp.143-145

11/28 理事会

[別紙 - 20] pp.146-151

5) 次回の総務部会、理事会等の開催期日の確認

- ・総務部会を下記のとおり午前中に変更した。

正副会長会議	12/19(金)	12:00 ~ 14:00
運営連絡会議	12/19(金)	14:00 ~ 16:00
職員との意見交換会	12/19(金)	16:30 ~ 17:00
総務部役員会	1/16(金)	9:00 ~ 10:00
総務部会	1/16(金)	10:00 ~ 13:00
正副会長会議	1/30(金)	10:00 ~ 12:00
公益法人化推進委員会	1/30(金)	12:00 ~ 13:30
理事会	1/30(金)	14:00 ~ 17:00
表彰委員会幹事会	1/30(金)	17:30 ~ 19:30

6) 総務部からの12/19 運営連絡会議、1/30 理事会提出議題の確認

【12/19 運営連絡会議】

審議事項：平成21年度第二次予算案、公益法人化の件、部員の公募

報告事項：経理関係報告、特例民法法人からの許認可等の申請の件

- ・審議事項に平成20年度決算見込みを追加する。

【1/30 理事会】

- ・次回総務部会で確認